

目 次

第 1 章	序 論	1
第 1 節	倒産処理の目的	1
第 2 節	破産手続の現状	4
第 3 節	諸外国の動向	10
第 4 節	私的整理の問題点	13
第 5 節	研究の方法	17
第 2 章	破産制度の利用	21
第 1 節	破産事件の概観	21
第 2 節	破産企業の特徴	28
第 3 節	破産の申立	35
第 3 章	破産手続の運用	55
第 1 節	申立から宣告まで	55
第 2 節	債権の確定	65
第 3 節	財団の形成	84
第 4 章	破産手続のない手	113
第 1 節	裁判所・管財人間の関係	113

第2節	債権者・管財人間の関係	128
第3節	債権者およびその他の機関	140
第5章	破産手続の機能的評価	147
第1節	配当手続と配当率	147
第2節	配当終結までの期間	161
第3節	破産制度の機能	179
第6章	私的整理事件の全体的特徴	189
第1節	整理対象企業の特質	189
第2節	対象企業をめぐる財産関係	194
第3節	倒産原因	203
第7章	倒産前後の関係人の行動	207
第1節	経営者の行動	207
第2節	債権者の行動	212
第3節	債権者による詐害行為	216
第4節	倒産前後の従業員の行動	224
第8章	私的整理の進行と機関	227
第1節	私的整理の開始	227
第2節	債権者委員会の形成と活動	237
第3節	裁判所の利用	245
第9章	私的整理の終結	249

第1節	換 価	249
第2節	清 算	254
第3節	再 建	273
第4節	私的整理の合理化の方向	282

第10章	倒産処理制度のシステム化	
	——倒産処理委員会の構想——	295

付 録 I	調 査 表	
	A 破産事件記録	317
	B 私的整理調査記録	
	(1) 挨拶状	323
	(2) インタビュー用紙	324
	(3) 私的整理調査票	330
付 録 II	破産事件の一覧	337
付 録 III	私的整理事件の一覧	364
	調査担当学生の一覧	386